

プレ中学 必修テキスト

新中1

5教科

数学・英語・理科・社会・国語



中1最初の定期テストまで意識した5教科合本問題集
新中1 5科目 | プレ中学必修テキスト

1 小学校の復習(1) 数と計算

基本

1 小数のかけ算

- (1) 整数のかけ算と同じように計算する。
- (2) 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にあるけた数の和だけ、右から数えてうつ。

例

$$\begin{array}{r} 2.5 \leftarrow \text{小数点以下1けた} \\ \times 0.46 \leftarrow \text{小数点以下2けた} \\ \hline 150 \\ 100 \\ \hline 1.150 \leftarrow \text{小数点以下3けた} \\ \uparrow \\ \text{末位の0は省く} \end{array}$$

$\boxed{1+2=3}$

2 小数のわり算

- (1) わる数の小数点を右に移して整数にする。
- (2) わられる数の小数点も同じだけ右に移す。
- (3) 整数のわり算と同じように計算し、商の小数点は、わられる数の右に移した小数点にそろえる。
- (4) あまりがあるとき、あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえる。

例

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ 6.5 \overline{) 8.25} \\ \underline{65} \\ 171 \\ \underline{130} \\ 041 \end{array}$$

\leftarrow わられる数のもとの
小数点にそろえる。

3 分数のたし算・ひき算

分母のちがう分数のたし算やひき算は、通分してから計算し、答えが約分できるときは約分する。

例 $\frac{2}{5} + \frac{1}{3} = \frac{6}{15} + \frac{5}{15} = \frac{11}{15}$ $\frac{2}{3} - \frac{1}{6} = \frac{4}{6} - \frac{1}{6} = \frac{3}{6} = \frac{1}{2}$

4 分数のかけ算・わり算

分数のかけ算は、分母どうし、分子どうしをかける。わり算は、わる数の逆数をかける。計算の途中で約分できるときは、約分してから計算する。

例 $\frac{2}{3} \times \frac{4}{5} = \frac{2 \times 4}{3 \times 5} = \frac{8}{15}$ $\frac{3}{4} \div \frac{9}{10} = \frac{3}{4} \times \frac{10}{9} = \frac{\overset{1}{\cancel{3}} \times \overset{5}{\cancel{10}}}{\underset{2}{\cancel{4}} \times \underset{3}{\cancel{9}}} = \frac{5}{6}$

1 <小数のかけ算> 次の計算をなさい。

(1) $\begin{array}{r} 12 \\ \times 1.8 \\ \hline \end{array}$

(2) $\begin{array}{r} 41 \\ \times 2.3 \\ \hline \end{array}$

(3) $\begin{array}{r} 5 \\ \times 6.4 \\ \hline \end{array}$

(4) $\begin{array}{r} 29 \\ \times 0.7 \\ \hline \end{array}$

(5) $\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 3.5 \\ \hline \end{array}$

(6) $\begin{array}{r} 4.4 \\ \times 0.6 \\ \hline \end{array}$

(7) $\begin{array}{r} 0.9 \\ \times 0.4 \\ \hline \end{array}$

(8) $\begin{array}{r} 2.55 \\ \times 2.8 \\ \hline \end{array}$

(9) $\begin{array}{r} 3.12 \\ \times 1.9 \\ \hline \end{array}$

2 〈小数のわり算〉 次の計算をなさい。(1)~(4)はわり切れるまで計算し、(5)、(6)は商を小数第一位まで求め、あまりも出さない。

(1) $48 \div 1.2$

(2) $8.4 \div 2.4$

(3) $12.6 \div 4.5$

(4) $1.6 \overline{)2.32}$

(5) $2.3 \overline{)4.9}$

(6) $1.4 \overline{)6.41}$

3 〈分数のたし算・ひき算〉 次の計算をなさい。

(1) $\frac{1}{4} + \frac{2}{5}$

(2) $\frac{6}{7} + \frac{9}{14}$

(3) $\frac{1}{6} + \frac{3}{4}$

(4) $\frac{3}{5} - \frac{1}{2}$

(5) $\frac{2}{3} - \frac{4}{9}$

(6) $\frac{5}{4} - \frac{9}{10}$

4 〈分数のかけ算・わり算〉 次の計算をなさい。

(1) $\frac{1}{2} \times \frac{3}{7}$

(2) $\frac{5}{6} \times \frac{9}{4}$

(3) $\frac{5}{8} \times \frac{4}{15}$

(4) $3 \div \frac{2}{7}$

(5) $\frac{8}{13} \div \frac{4}{5}$

(6) $\frac{18}{25} \div \frac{12}{5}$

▶ 確認問題

1 次の計算をなさい。

🔄 基本 1

(1) 40×3.2

(2) 3.9×1.8

(3) 0.7×0.8

(4) 4.2×0.25

(5) 3.6×5.06

(6) 2.26×4.15

2 次の計算をなさい。(1)~(4)はわり切れるまで計算し、(5)、(6)は商を小数第一位まで求め、あまりも出さなさい。

🔄 基本 2

(1) $54 \div 1.8$

(2) $28 \div 3.2$

(3) $8.64 \div 3.6$

(4) $40.5 \div 2.7$

(5) $9 \div 4.2$

(6) $52.7 \div 7.9$

3 次の計算をなさい。

🔄 基本 1 2

(1) $2.5 \times 3 \times 0.16$

(2) $4.9 \times 2.4 \div 2.1$

(3) $7.16 \div 0.4 \times 3.2$

(4) $3.2 \times 10 \times 4.5$

(5) $6.3 \div 0.7 \div 7.5$

(6) $6.25 \times 4 \div 0.8$

4 次の計算をなさい。

基本 3

(1) $\frac{11}{6} + \frac{3}{14}$

(2) $\frac{2}{15} + \frac{8}{21}$

(3) $2\frac{5}{6} + 1\frac{1}{4}$

(4) $\frac{7}{9} - \frac{5}{12}$

(5) $\frac{13}{10} - \frac{7}{15}$

(6) $4\frac{1}{5} - 2\frac{2}{3}$

5 次の計算をなさい。

基本 4

(1) $\frac{4}{9} \times \frac{21}{16}$

(2) $\frac{35}{12} \times \frac{9}{14}$

(3) $2\frac{2}{5} \times 1\frac{1}{6}$

(4) $\frac{3}{8} \div \frac{27}{20}$

(5) $\frac{21}{32} \div \frac{15}{28}$

(6) $6\frac{2}{3} \div 2\frac{7}{9}$

6 次の計算をなさい。

基本 3 4

(1) $\frac{2}{3} + \frac{1}{4} + \frac{5}{6}$

(2) $\frac{7}{6} + \frac{9}{10} - \frac{8}{15}$

(3) $3\frac{1}{2} + 2\frac{3}{8} - 1\frac{1}{12}$

(4) $\frac{5}{12} \times 16 \times \frac{7}{10}$

(5) $\frac{14}{9} \times \frac{20}{21} \div \frac{4}{15}$

(6) $\frac{9}{16} \div \frac{6}{35} \div \frac{7}{8}$

1 アルファベットと単語

重要語句チェック

<input type="checkbox"/> ① apple	リンゴ	<input type="checkbox"/> ② dog	イヌ	<input type="checkbox"/> ③ Japan	日本
<input type="checkbox"/> ④ omelet	オムレツ	<input type="checkbox"/> ⑤ yacht	ヨット	<input type="checkbox"/> ⑥ box	箱
<input type="checkbox"/> ⑦ cat	ネコ	<input type="checkbox"/> ⑧ salad	サラダ	<input type="checkbox"/> ⑨ hat	(ふちのある)帽子
<input type="checkbox"/> ⑩ egg	卵	<input type="checkbox"/> ⑪ fish	魚	<input type="checkbox"/> ⑫ lemon	レモン
<input type="checkbox"/> ⑬ queen	女王, 王妃	<input type="checkbox"/> ⑭ vegetable	野菜	<input type="checkbox"/> ⑮ notebook	ノート
<input type="checkbox"/> ⑯ king	王, 国王	<input type="checkbox"/> ⑰ rabbit	ウサギ	<input type="checkbox"/> ⑱ zoo	動物園
<input type="checkbox"/> ⑲ umbrella	かさ	<input type="checkbox"/> ⑳ ball	ボール, 球	<input type="checkbox"/> ㉑ bird	鳥
<input type="checkbox"/> ㉒ piano	ピアノ	<input type="checkbox"/> ㉓ cake	ケーキ	<input type="checkbox"/> ㉔ milk	牛乳
<input type="checkbox"/> ㉕ pig	ブタ	<input type="checkbox"/> ㉖ seven	7	<input type="checkbox"/> ㉗ elephant	ゾウ
<input type="checkbox"/> ㉘ tiger	トラ	<input type="checkbox"/> ㉙ jet	ジェット機	<input type="checkbox"/> ㉚ cup	カップ
<input type="checkbox"/> ㉛ cheese	チーズ	<input type="checkbox"/> ㉜ ink	インク	<input type="checkbox"/> ㉝ lion	ライオン
<input type="checkbox"/> ㉞ watch	うで時計	<input type="checkbox"/> ㉞ guitar	ギター	<input type="checkbox"/> ㉞ soccer	サッカー
<input type="checkbox"/> ㉟ America	アメリカ	<input type="checkbox"/> ㉟ cap	(ふちのない)帽子	<input type="checkbox"/> ㉟ pencil	えんぴつ

🔊 音声を聞く 語句を音読する 意味を確認する

アルファベット 大文字・小文字

🔊 音声を聞く 文字を音読する

大文字 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

小文字 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z

●英語にはAからZまでの26文字があり、それぞれに大文字と小文字がある。

必修問題 ①

1 (大文字) アルファベットの大文字をなぞって練習したあと、1回ずつ書きなさい。

A B C D E F G H I J K L M

N O P Q R S T U V W X Y Z

2 (小文字) アルファベットの小文字をなぞって練習したあと、1回ずつ書きなさい。

a b c d e f g h i j k l m

n o p q r s t u v w x y z

▶ これも確認

小文字は文字の高さに注意して書こう。

3 <大文字> 音声を聞いて、読まれたほうのアルファベットを記号で答えなさい。



(1) ア A イ K

(2) ア F イ S

(3) ア E イ Z

□(1) () □(2) () □(3) ()

4 <小文字> 音声を聞いて、読まれたほうのアルファベットを記号で答えなさい。



(1) ア g イ v

(2) ア n イ u

(3) ア h イ x

□(1) () □(2) () □(3) ()

5 <大文字> 音声を聞いて、読まれたアルファベットを大文字で書きなさい。



□(1) [] □(2) [] □(3) [] □(4) []

6 <小文字> 音声を聞いて、読まれたアルファベットを小文字で書きなさい。



□(1) [] □(2) [] □(3) [] □(4) []

7 <大文字と小文字> 次の文字をアルファベット順に並べかえなさい。

□(1) NLOKM [] □(2) VXUYW []
□(3) ebdfc [] □(4) srptq []

8 <大文字と小文字> 次の大文字を小文字にしなさい。

□(1) G [] □(2) D [] □(3) J []
□(4) M [] □(5) Y [] □(6) L []

9 <大文字と小文字> 次の小文字を大文字にしなさい。

□(1) b [] □(2) q [] □(3) t []
□(4) f [] □(5) u [] □(6) i []

英語

単語 単語

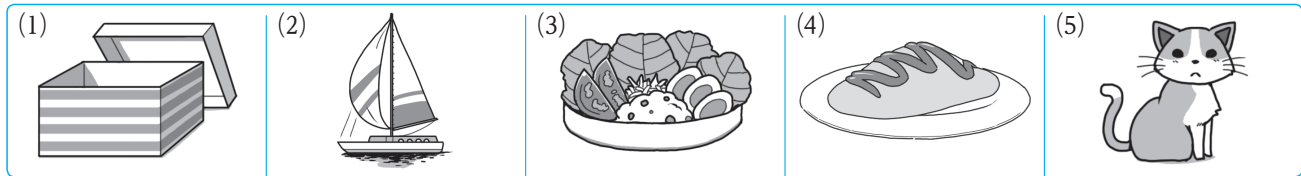
🎧 音声を聞く 単語を音読する 意味を確認する

- ① apple リンゴ
- ② dog イヌ
- ③ Paul ポール(人の名前)
- ④ Japan 日本(国名)

- 英語の単語はふつう小文字で書く。
- ものや人、場所の名前を表す単語を名詞^{めいし}という。
- 人の名前や国名・地名など1人しかいない[1つしかない]名前を表す名詞は、最初の文字を大文字で書く。

▶▶ 必修問題 ② ◀◀

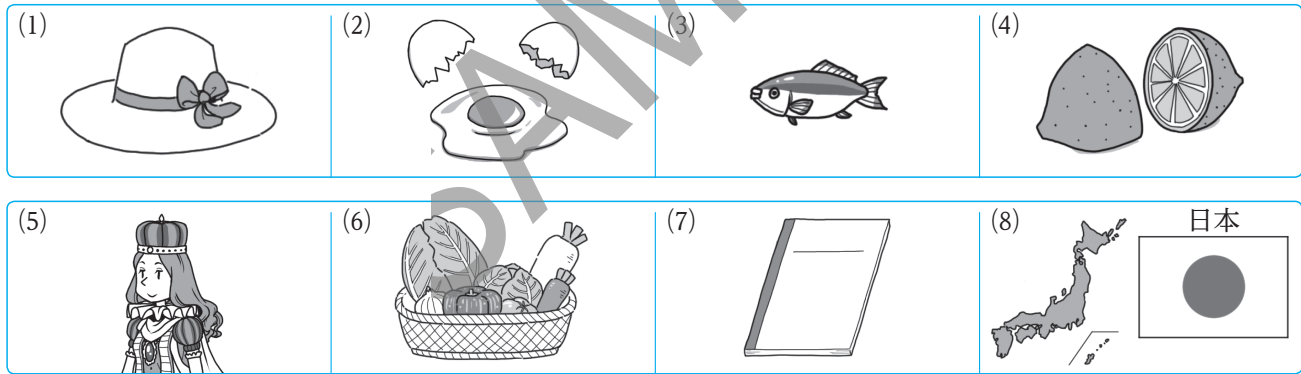
1 〈単語を聞き取る〉絵を参考にして、(1)~(5)の単語を聞き取って、その内容に合うものをア~オから選び、記号で答えなさい。



ア omelet イ yacht ウ box エ cat オ salad

(1) () (2) () (3) () (4) () (5) ()

2 〈単語を聞き取る〉音声を聞いて、(1)~(8)の絵を表す単語になるように□に入るアルファベットを書き、はいろの文字はなぞり書きをして、単語を完成させなさい。



(1) at (2) gg (3) ish

(4) emon (5) ueen (6) egetable

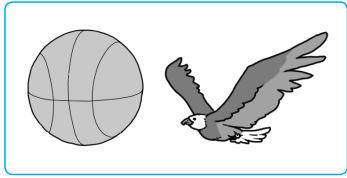
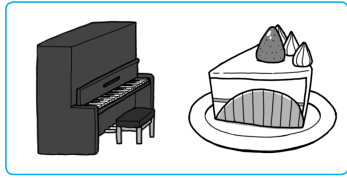
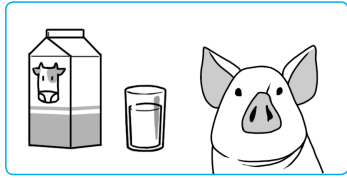
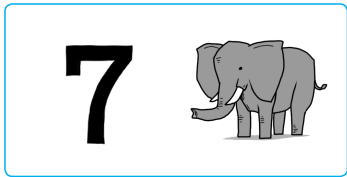
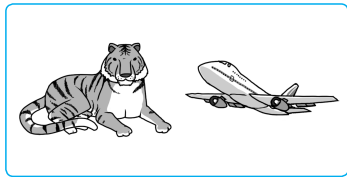
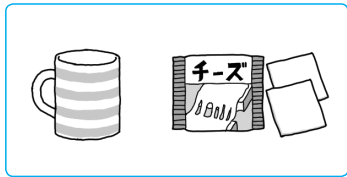
(7) otebook (8) apaan

3 〈単語を聞き取る〉(1)~(4)の単語を聞き、初めの音の文字を、それぞれのア~ウから1つずつ選び、記号で答えなさい。





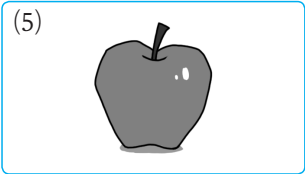
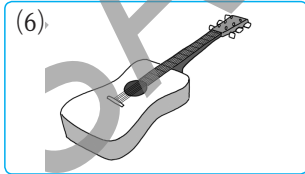


- (1) ア c イ k ウ t
- (2) ア l イ n ウ r
- (3) ア g イ d ウ z
- (4) ア a イ u ウ o

(1) () (2) () (3) () (4) ()

4 〈単語〉 次の各組の□に同じ1文字を入れると、それぞれの単語が完成します。絵を参考にして、□に入る文字を書きなさい。

□(1) □all □ird		□(2) pi□no c□ke		□(3) m□lk p□g	
□(4) s□ven □lephant		□(5) □iger je□		□(6) □up □heese	

5 〈単語〉 次の[]内の文字を並べかえて、絵を表す英語を書きなさい。

(1)  □ [g d o] _____ _____	(2)  □ [k i n] _____ _____	(3)  □ [o i l n] _____ _____	(4)  □ [h a t w c] _____ _____
(5)  □ [p a p e l] _____ _____	(6)  □ [t g i r a u] _____ _____	(7)  □ [c r o s e c] _____ _____	(8)  □ [m r a c e i A] _____ _____

6 〈単語〉 次の空所に適するアルファベットを補って、日本語の意味を表す英語を書きなさい。

□(1) (ふちのない)帽子 c _ _ _ _____	□(2) 動物園 z _ _ _ _____
□(3) 王, 国王 k _ _ g _____	□(4) サラダ _ a _ a _ _____
□(5) えんぴつ p _ _ c _ l _____	□(6) ウサギ _ a b b _ _ _____
□(7) かさ _ _ _ b r e l l _ _ _____	□(8) 日本 J a _ _ _ _____

英語

1 身のまわりの生物の観察

1 観察器具の使い方

(1) ルーペ ものを大きく見ることができる。持ち運ぶことができる。(→1)

① 動かせるものを見るとき…ルーペを目に近

づけて持ち、ものを前後に動かす。

② 動かせないものを見るとき…ルーペを目に

近づけたまま、顔を前後に動かす。

(2) 双眼実体顕微鏡 観察するものを、立体的に
20～40倍ほどで見ることができる。(→2)

(3) 双眼実体顕微鏡の使い方

① 両目でのぞきながら鏡筒を調節して、左右
の視野が1つに見えるようにする。

② 粗動ねじをゆるめて鏡筒を動かし、およそ
のピントを合わせる。

③ 右目でのぞきながら、微動ねじを回してピ
ントを合わせる。

④ 左目でのぞきながら、視度調節リングを回
して、ピントを合わせる。

(4) 顕微鏡 観察するものを40～600倍ほどで見
ることができる。(→3)

(5) 顕微鏡の使い方

① 対物レンズをいちばん低い倍率にする。

② 接眼レンズをのぞいて反射鏡としぼりを調
節し、明るく見えるようにする。

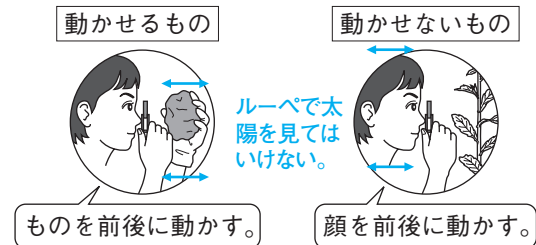
③ ステージにプレパラートをのせ、横から見
ながら調節ねじを回して、対物レンズをでき
るだけプレパラートに近づける。

④ 接眼レンズをのぞきながら調節ねじで対物
レンズを離していき、ピントを合わせる。

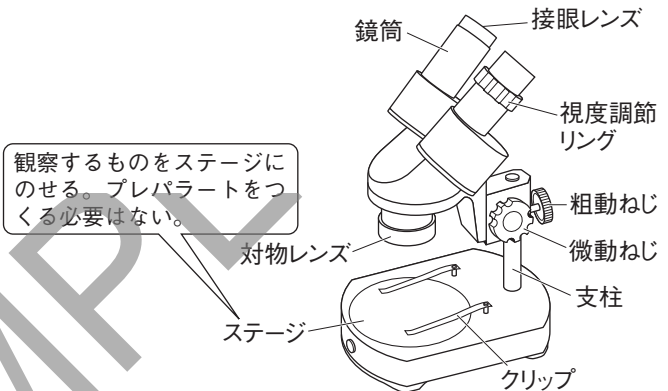
⑤ レボルバーを回して高い倍率の対物レンズ
にし、さらに大きく観察することができる。

▶ これも確認 顕微鏡の倍率＝接眼レンズの倍率×対物レンズの倍率

1 ルーペの使い方

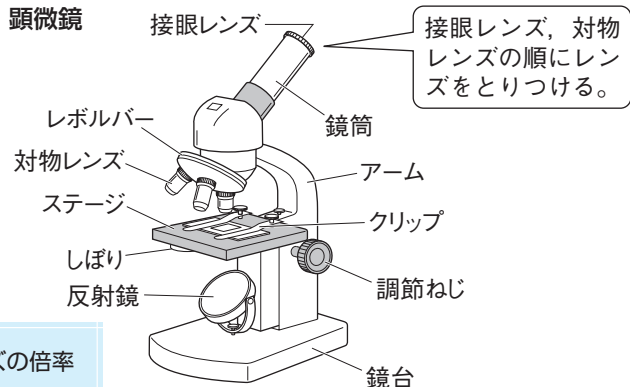


2 双眼実体顕微鏡



▶ これも確認 どの顕微鏡も直射日光の当たらない水平な明るい場所で使う。

3 顕微鏡



ポイントチェック

1 次の文の()にあてはまる語句を答えなさい。

- ルーペは()に近づけて持ち、観察するものまたは顔を前後に動かしてピントを合わせる。
- ()を使うと、ものを立体的に大きく観察することができる。
- 顕微鏡を使うとき、しぼりと()を調節して明るく見えるようにする。
- 顕微鏡を使うとき、プレパラートと()を離しながらピントを合わせる。
- 10倍の接眼レンズと15倍の対物レンズを使うと、顕微鏡の倍率は()倍になる。

2 身のまわりの生物の観察

- 身近に見られる生物 身のまわりにはいろいろな生物が見られ、生活している場所や体のつくりにさまざまな特徴がある。(→4)
- 水の中の生物 池や川の水を顕微鏡で観察すると、いろいろな生物を見ることができる。(→5)

4 身近に見られる生物

タンポポ



- ・黄色い花がさく。
- ・日当たりがよく乾いた場所に見られる。

ドクダミ



- ・黄色の小さな花が集まってつく。
- ・日当たりが悪く湿った場所に見られる。

5 水の中の生物

ミカヅキモ



ミドリムシ

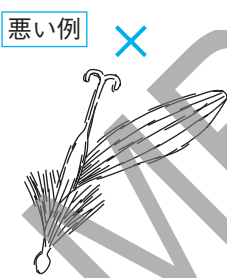
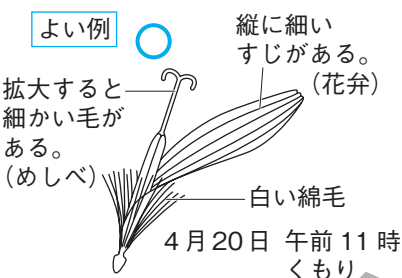


ミジンコ



- 観察物のスケッチ 細い線と小さな点ではっきりとかく。線を二重がきしたり、影をつけたりしない。観察するものだけをかき、日時、天気、まわりのようす、気づいたことなども記録する。(→6)
- プレパラート スライドガラスに観察するものをのせて、カバーガラスをかけたもの。顕微鏡で観察するとき用いる。カバーガラスをかけるとき、空気の泡が入らないように注意する。(→7)

6 タンポポのスケッチ



7 プレパラートの作り方



3 生物のなかま分けのしかた

- 生物のなかま分け 生物の特徴で、共通しているところ、ちがっているところをみつけてなかま分けし、整理することを**分類**という。観点をえて分類すると結果が変わることがある。(→8)

▶ **これも確認** 動き方、大きさ、ふえ方、移動の方法など、さまざまな特徴に注目して分類することができる。

8 生物の分類の例

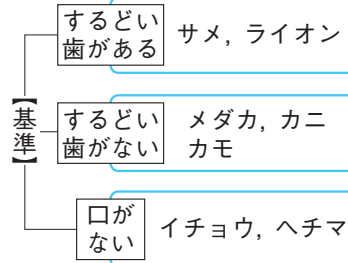
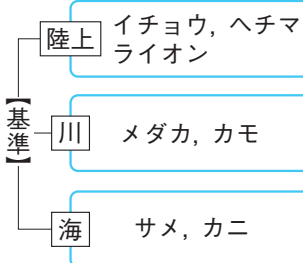
生物：イチョウ、サメ、カニ、カモ、ヘチマ、メダカ、ライオン

生活場所
なかま分け

口のような
なかま分け

【観点】生活場所

【観点】口のような



ポイントチェック

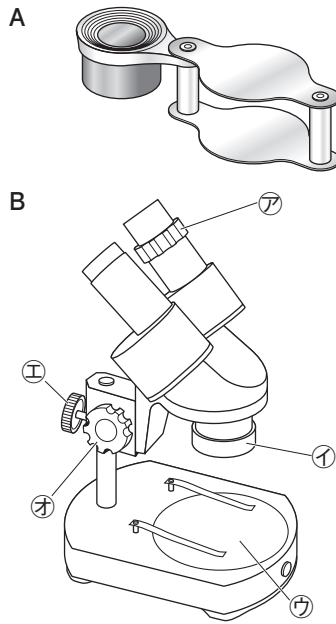
2 次の文の()にあてはまる語句を答えなさい。

- 観察したものをスケッチするときは、()い線でかく。
- プレパラートをつくるときは、()の泡を入れないように注意する。
- 生物の共通する特徴やちがいに注目してなかま分けすることを()という。

▶ 確認問題

21問中

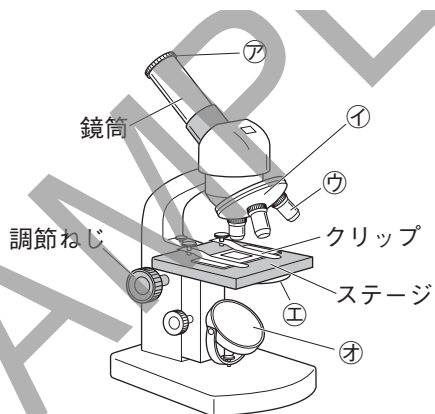
1 **〈観察器具〉** 右の図は、観察するときを使う器具である。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) 図のA, Bの器具の名称を答えなさい。
- (2) 器具Bの, ㉗~㉜の部分の名称を答えなさい。
- (3) 器具Bはどのように操作するか。次のア~エを正しい順序に並べなさい。
 ア 右目でのぞきながら㉜のねじを回してピントを合わせる。
 イ ㉜のねじをゆるめて、鏡筒を動かしておよそのピントを合わせる。
 ウ 鏡筒を調節して、左右の視野を1つに重ねる。
 エ 左目でのぞきながら㉗を回してピントを合わせる。

- 1** ➡ 1
- (1) A _____
 B _____
- (2) ㉗ _____
 ㉘ _____
 ㉙ _____
 ㉚ _____
 ㉜ _____
- (3) _____

2 **〈顕微鏡の使い方〉** 右の図の顕微鏡について、次の問いに答えなさい。



- (1) 図の㉗~㉜の部分の名称を答えなさい。
- (2) レンズをつけるとき、接眼レンズと対物レンズのどちらを先につけるか。
- (3) 次の文は、顕微鏡の操作についてまとめたものである。()にあてはまる語句を答えなさい。
 ① 接眼レンズをのぞいて、反射鏡と(a)を調節し、視野全体が明るく見えるようにする。
 ② (b)にプレパラートをのせて、横から見ながら調節ねじを回して、プレパラートと(c)をできるだけ近づける。
 ③ 接眼レンズをのぞきながら(d)を回して、プレパラートと(c)を離してピントを合わせる。

- 2** ➡ 1
- (1) ㉗ _____
 ㉘ _____
 ㉙ _____
 ㉚ _____
 ㉜ _____
 ㉝ _____
 ㉞ _____
 ㉟ _____
- (2) _____
- (3) a _____
 b _____
 c _____
 d _____

3 **〈生物のなかま分け〉** イヌ, ネコ, ハト, メダカ, タンポポのなかま分けについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 生活場所が「陸上」か「水中」の2つのグループになかま分けしたとき、「水中」にあてはまる生物はどれか。
- (2) 「移動する」か「移動しない」の2つのグループになかま分けしたとき、「移動しない」にあてはまる生物はどれか。
- (3) (1), (2)のように、生物の特徴に注目してなかま分けすることを何というか。

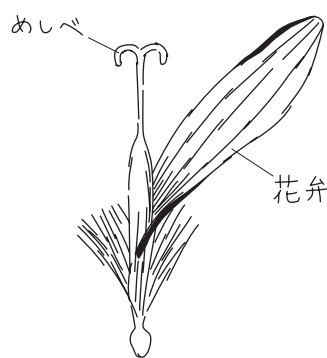
- 3** ➡ 3
- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____

必修問題

得点

100点

1 ルーペを使ってタンポポの花を観察した。右の図は、その時のスケッチである。これについて、次の問いに答えなさい。 (10点×2=20点)

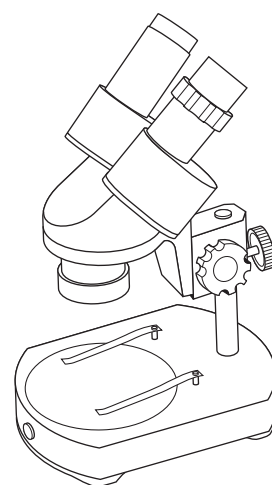


(1) 図のスケッチの誤っているところを、次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。 []

- ア 影をつけていない。 イ 線を二重がきしている。
- ウ 背景をかいていない。

(2) ルーペを用いた観察では、観察するものが動かさないうち、どのようにピントを合わせるとよいか。簡単に答えなさい。
[]

2 右の図の顕微鏡について、次の問いに答えなさい。 (12点×2=24点)



(1) この顕微鏡の特徴について正しく述べたものはどれか。次のア～エから2つ選び、記号で答えなさい。 []

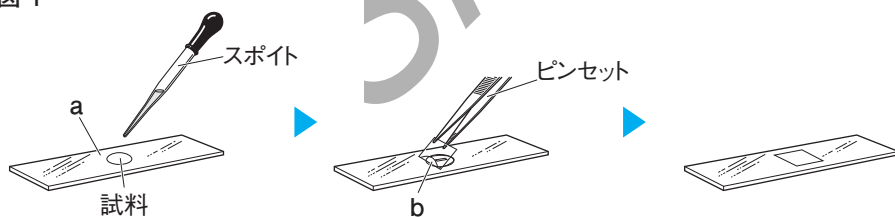
- ア ステージにプレパラートをのせて観察する。
- イ 20～40倍の倍率で観察することができる。
- ウ 観察するものを立体的に見ることができる。
- エ 持ち運びしやすいので、野外の観察に便利である。

(2) この顕微鏡を用いて観察するのに適していないものはどれか。次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。 []

- ア ミカヅキモなどの水の中の小さな生物
- イ タンポポなどの植物の葉や花 ウ メダカのみくら

3 池の水を採取して、図1のようにプレパラートをつくり、図2のような顕微鏡で観察した。これについて、あとの問いに答えなさい。 (8点×7=56点)

図1



(1) 図1のa, bのガラスの名称を答えなさい。

a [] b []

(2) 図1で、bのガラスをかぶせるときに注意することを簡単に書きなさい。

[]

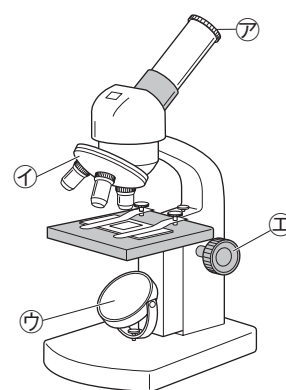
(3) 次の①～③のとき、顕微鏡のどの部分を操作するか。図2の㉗～㉙からそれぞれ選び、記号で答えなさい。 ① [] ② [] ③ []

- ① 視野全体が暗いとき
- ② 顕微鏡のピントが合っていないとき
- ③ 対物レンズの倍率をかえるとき

(4) 接眼レンズの倍率が15倍、対物レンズの倍率が40倍のとき、顕微鏡の倍率は何倍になるか。

[]

図2



1 都道府県と地図

1 日本の都道府県

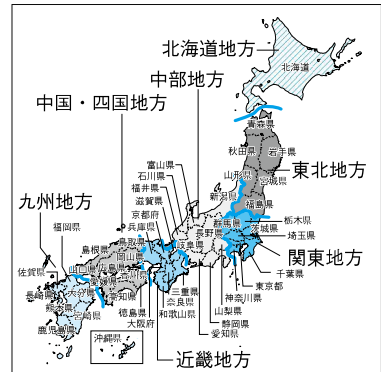
1 都道府県 地方政治を行う基本単位のこと。日本は現在、**47都道府県**に分けられている。

- (1) 歴史…1871年の**廃藩置県**で、それまで置かれていた「藩」が廃止され、「府」と「県」が置かれた。
→1972年に**1都1道2府43県**となる。
- (2) 都道府県の**範囲**…廃藩置県までの国の範囲を受けついで県や、複数の国を合わせた県などがある。山梨県と静岡県にまたがる富士山の山頂付近は県境が決められていない。和歌山県には飛び地がある。
- (3) 2地方区分…東日本と西日本。新潟県糸魚川市と静岡県静岡市をつないだあたりが境界。
- (4) 7地方区分…北海道地方、東北地方、関東地方、中部地方、近畿地方、中国・四国地方、九州地方。⇒❶

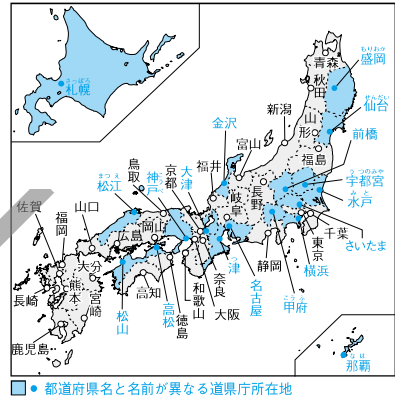
2 都道府県庁所在地 都道府県の政治を行う、都道府県庁が置かれた都市。道県名と異なる所が18道県ある。(埼玉県さいたま市をふくむ) ⇒❷

3 内陸県…海がない県のこと。群馬県、栃木県、埼玉県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、奈良県の8県。北海道と沖縄県は海に囲まれている。

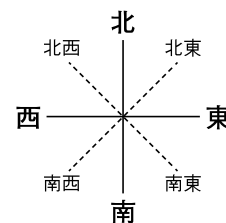
❶ 日本の都道府県と7地方区分



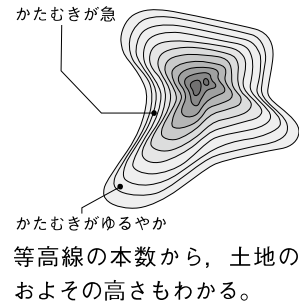
❷ 日本の都道府県庁所在地



❸ 8方位



❹ 等高線



2 地図のきまり

1 土地利用を読み取る 地図を見れば、どこに何があるか、2地点間の距離、またそれぞれの建物や場所の位置関係がわかる。

- (1) 地形図…**国土地理院**が発行。2万5000分の1地形図は5万分の1地形図よりくわしく表すことができる。
① **縮尺**…地図にするとときに、実際の距離をどのくらい縮めたかを示す値。
② **実際の距離 = 地形図上の長さ × 縮尺の分母**
- (2) 方位…対象とするものが、どの方向にあるかを正しく表すときに使う。東西南北を示す**4方位**や、さらに細かく分けた**8方位**などがある。地図で方位記号がない場合は、上が**北**を示す。⇒❸
- (3) 等高線…同じ高さの場所を結んだ線。**等高線**の間隔がせまいと土地のかたむきが急で、広いと土地のかたむきがゆるやか。⇒❹
- (4) 地図記号…土地の利用方法や建物、交通路などを示す。⇒❺

❺ おもな地図記号

土地利用	田	くわ畑	針葉樹林
	畑	茶畑	荒地
	果樹園	広葉樹林	
建物施設	市役所 東京都の区役所	発電所・変電所	寺院
	町・村役場	小・中学校	記念碑
	官公署	高等学校	城跡
	警察署	病院	三角点
	消防署	図書館	水準点
	郵便局	博物館・美術館	灯台
	工場	老人ホーム	漁港
		神社	風車

地形図の発行年や種類によって異なる記号を使う場合がある。

▶ 確認問題 次の問いに答えなさい。

20問

- 1** **日本の都道府県**
- (1) 1871年, それまでの藩が廃止され全国に「府」や「県」が置かれたできごとを何というか。 (1) _____
 - (2) 現在, 都道府県は全部でいくつあるか。 (2) _____
 - (3) 都道府県の中で「府」と付けられているのは, 京都府とあと1つはどこか。 (3) _____
 - (4) 山梨県と静岡県にまたがる, 日本で最も標高の高い山を何というか。 (4) _____
 - (5) 和歌山県の北山村きたやまは周りを三重県と奈良県に囲まれているが, どのような土地を何というか。 (5) _____
 - (6) 都道府県を2つの地方の区分にしたとき, 東日本とあと1つを何というか。 (6) _____
 - (7) 都道府県を7つの地方の区分にしたとき, 山形県や宮城県が属している地方はどこか。 (7) _____
 - (8) 都道府県を7つの地方の区分にしたとき, 長野県や山梨県が属している地方はどこか。 (8) _____
 - (9) 群馬県の県庁所在地はどこか。 (9) _____
 - (10) 香川県の県庁所在地はどこか。 (10) _____
 - (11) 海に接していない県を何というか。 (11) _____
- 2** **地図のきまり**
- (12) 地図で実際の距離を縮小した割合を何というか。 (12) _____
 - (13) 同じ範囲を示した場合, 5万分の1地形図と2万5000分の1地形図では, どちらがよりくわしいか。 (13) _____
 - (14) 2万5000分の1地形図において, 2つの地点の距離が2cmの場合, 実際の距離では何mになるか。 (14) _____
 - (15) 実際の距離が1kmのとき, 2万5000分の1地形図では何cmで表されるか。 (15) _____
 - (16) 土地の起伏きふくや山の形を読み取ることができる, 同じ高さの地点を結んだ線を何というか。 (16) _____
 - (17) 土地利用を表す地図記号のうち, "・"は何を表しているか。 (17) _____
 - (18) 土地利用を表す地図記号のうち, "◦"は何を表しているか。 (18) _____
 - (19) 建物や施設しせつなどを表す地図記号のうち, "⌘"は何を表しているか。 (19) _____
 - (20) 市役所を表す地図記号を書きなさい。 (20) _____

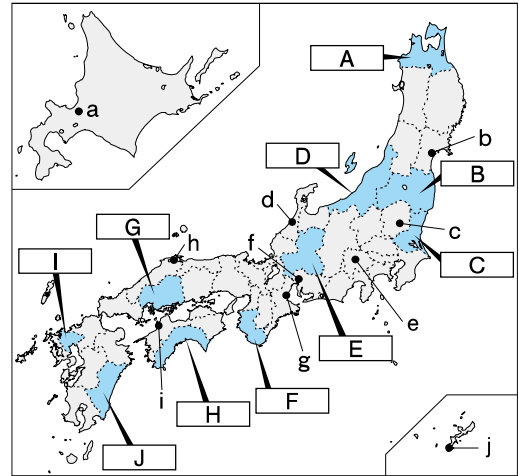
図表チェック

1 〈地図問題〉 地図中の□にあてはまる都道府県名を答えなさい。また、次の問いに答えなさい。

- A [] B []
 C [] D []
 E [] F []
 G [] H []
 I [] J []

(1) 地図中の a ~ j の道県庁所在地名を答えなさい。

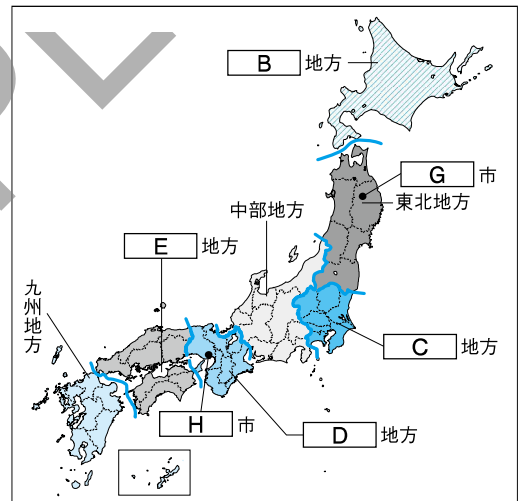
- a [] b []
 c [] d []
 e [] f []
 g [] h []
 i [] j []



2 〈資料問題〉 次の地図中やそれを説明した文中の□にあてはまる語句や数字を答えなさい。

(1) 日本は現在、1都1道2府□A□県で構成されている。右の地図では、□B□地方、東北地方、□C□地方、中部地方、□D□地方、□E□地方、九州地方の7地方区分で表している。このとき、「都」の付く東京都は□C□地方、「府」の付く大阪府と□F□府はどちらも□D□地方に属している。都道府県名と県庁所在地名が異なる所は、岩手県□G□市や、兵庫県□H□市などがある。

- A [] B []
 C [] D []
 E [] F []
 G [] H []

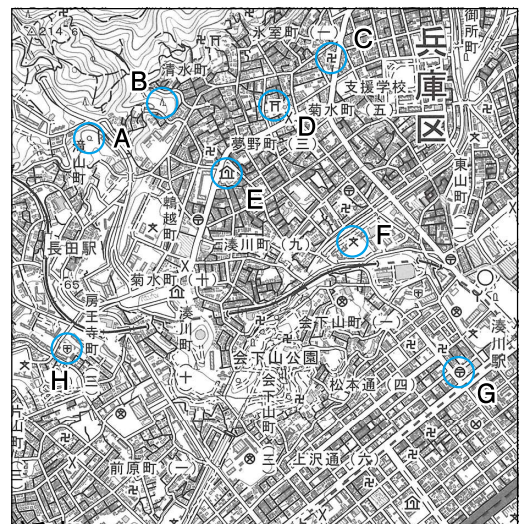


(2) 右の地形図中の地図記号が表す土地利用や、建物、施設名を答えなさい。また、次の文中の□にあてはまる語句や数字を答えなさい。

地形図中に方位記号の表示がない場合、上が□I□を示す。また、山の標高を調べるときは三角点を使う。この地形図中で最も標高が高い場所は、□J□mである。

- A [] B []
 C [] D []
 E [] F []
 G [] H []
 I [] J []

地形図（「神戸主部」平成30年）



▶▶ 必修問題



100点

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

(6点×12)

1871年の^{はいはんちけん}廃藩置県により、^{はんはいし}藩が廃止され、府と県が置かれた。その後、1972年からは1都1道 **A** 府43県となった。**a** 県庁所在地は、城下町や港町などから発展した都市が多数ある。地理の学習では、北海道地方、東北地方、関東地方、中部地方、^{きんき}近畿地方、中国・四国地方、最も南西に位置する **B** 地方の7地方区分が使われることが多い。

C が発行している **b** 地形図からは、より細かな地域の建物や施設の位置などがわかる。また、地形図中の等高線からは土地の起伏や山の形を読み取ることができる。

(1) にあてはまる語句や数字を答えなさい。

A [] B [] C []

(2) 下線部 a について、都道府県名と県庁所在地名が異なる都道府県を、地図中のア～エから2つ選びなさい。また、県庁所在地名をそれぞれ答えなさい。

[記号 都市名] [記号 都市名]

(3) 地図中の P の都道府県名にふくまれる動物の名前を、漢字で答えなさい。 []

(4) 下線部 b について、次の問いに答えなさい。

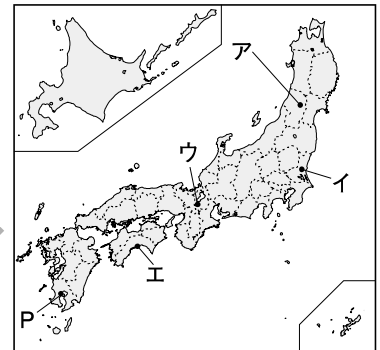
① 次の地形図中の A～D の地図記号が表す建物・施設名、または土地利用を答えなさい。

A []
 B []
 C []
 D []

② X 地点から見た Y 地点の方角を、8 方位で答えなさい。 []

③ X 地点から Y 地点までの道のりを 線で示したところ、地形図上の長さは 5 cm であった。実際の道のりは何 km か。

[]



2万5000分の1地形図〔「神戸主部」平成30年〕



2 次の問いに答えなさい。

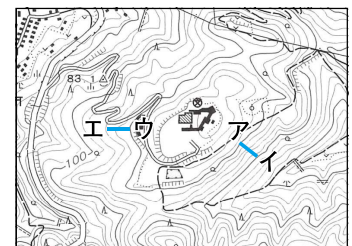
(14点×2)

(1) 岐阜県と奈良県の共通点を、地理的な特徴に着目し、「海」という語句を使って、簡単に答えなさい。

[]

(2) 右の地形図からは、直線アイより直線ウエの方が土地のかたむきがゆるやかなことが読み取れる。その理由を、「等高線」という語句を使って、簡単に答えなさい。

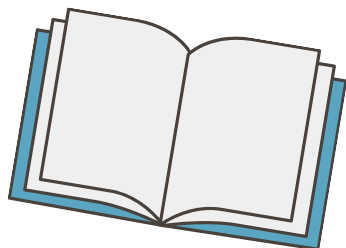
[]



紙面サンプルはここまでです。
弊社教材サンプルをご覧いただき
ありがとうございます。

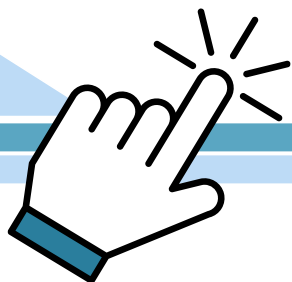
塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、
全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

教材サポート

単元テスト、指導用資料、
学習サポートアイテムなど
指導をサポートするコンテンツ



最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、
教科書採択情報など最新の
教育に関する情報をお届け



各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・
テスト・デジタルコンテンツを
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム



招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等
お気軽にお問い合わせ下さい。